

小規模企業景気動向調査

[平成28年1月期調査]

～全業種で売上額が落ち込んだ小規模企業景況～

2016年2月23日
全国商工会連合会

<調査概要>

調査対象：全国約300商工会の経営指導員

調査時点：2016年1月末

調査方法：対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式

<産業全体> ◇…全業種で売上額が落ち込んだ小規模企業景況…◇

1月期の小規模企業景気動向調査では、産業全体の業況DI(景気動向指数・前年同月比)は小幅悪化となった。項目別に見ると、売上額DIは大幅悪化、採算及び資金繰りDIは多少の悪化となった。小売業をはじめ売上額DIの落ち込みが際立っており、経営指導員からは、不安定な天候が消費に悪影響を及ぼし、全体的に停滞しているなどの報告があった。

<製造業> ◇…中国経済減速の影響が広がりつつある製造業…◇

製造業の業況DIは、不変となった。項目別に見ると、売上額DIは大幅悪化、採算DIは小幅悪化、資金繰りDIは不変となった。経営指導員から、悪化材料として、①機械金属加工や精密機械関連で、中国経済の減速による影響が表れてきており、受注・売上が減少している、②水産加工関連で、需要はあるものの、漁獲量の減少により仕入値が上昇し、採算が合わなくなっているなどの報告があった。また、好転材料としては、原油安により、燃料費の負担が多少軽くなっているなどの報告があった。

<建設業> ◇…除雪業務の減少や公共工事の採算悪化により厳しい状況となった建設業…◇

建設業の業況DIは、大幅悪化となった。項目別に見ると、売上額DIは大幅悪化、採算及び資金繰りDIは小幅悪化となった。経営指導員から、悪化材料として、①土木関連で、例年に比べて除雪業務が少なく、売上が減少している、②公共工事関連で、受注はあるものの利幅が薄いため、資金繰りに影響が出ているなどの報告があった。また、好転材料としては、一部地域の水道工事業で、寒波到来により水道管の凍結が多発したため、一時的に売上が増加したなどの報告があった。

<小売業> ◇…天候不順の影響で衣料品や食料品の売上が大きく落ち込んだ小売業…◇

小売業の業況DIは、大幅悪化となった。項目別に見ると、売上額DIは11.5ptの大幅悪化、採算DIも大幅悪化、資金繰りDIは小幅悪化となった。経営指導員から、悪化材料として、①衣料品関連で、暖冬の影響が大きく、早々に在庫処分セールを実施しているが、売上が伸びない、②食料品関連で、突然の大雪や厳しい冷え込みにより、客足が遠のいたなどの報告があった。また、好転材料としては、一部の衣料品・耐久消費財関連で、寒い日が続いたことにより、ようやく売上が回復してきたなどの報告があった。

<サービス業> ◇…宿泊・観光関連でインバウンド需要による好影響も見られたサービス業…◇

サービス業の業況DIは、わずかに改善となった。項目別に見ると、売上額DIは大幅悪化、採算及び資金繰りDIは不変となった。経営指導員から、好転材料として、宿泊・観光関連で、中国などからの観光客の増加により、業況が上向いているなどの報告があった。また、悪化材料としては、クリーニング業で、自宅で洗濯可能な素材が増えたことにより、利用者が減少しているなどの報告があった。

業種	産業全体			製造業			建設業		
	12月	1月	前月比	12月	1月	前月比	12月	1月	前月比
売上額	▲ 12.7	▲ 19.8	▲ 7.1	▲ 5.8	▲ 12.0	▲ 6.2	▲ 10.9	▲ 16.1	▲ 5.2
採算	▲ 18.2	▲ 20.8	▲ 2.6	▲ 12.9	▲ 15.9	▲ 3.0	▲ 18.8	▲ 21.4	▲ 2.6
資金繰り	▲ 15.4	▲ 16.8	▲ 1.4	▲ 12.0	▲ 12.3	▲ 0.3	▲ 16.2	▲ 19.3	▲ 3.1
業況	▲ 19.7	▲ 22.3	▲ 2.6	▲ 16.5	▲ 16.6	▲ 0.1	▲ 15.0	▲ 21.2	▲ 6.2

業種	小売業			サービス業		
	12月	1月	前月比	12月	1月	前月比
売上額	▲ 20.5	▲ 32.0	▲ 11.5	▲ 13.8	▲ 19.0	▲ 5.2
採算	▲ 24.2	▲ 29.6	▲ 5.4	▲ 16.8	▲ 16.4	0.4
資金繰り	▲ 20.2	▲ 23.1	▲ 2.9	▲ 13.1	▲ 12.8	0.3
業況	▲ 27.4	▲ 32.7	▲ 5.3	▲ 20.0	▲ 18.8	1.2

注) DI(景気動向指数)は各調査項目について、増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示す。